

小学校部会

部会研究主題 「主体的・対話的で深い学びを実現する算数教育」

28(木)	開会行事	会場：オンライン開催	11:00～11:15
	部会講演	演題：主体的・対話的で深い学びを実現する算数科授業 講師：小山 正孝 先生 広島大学教授	11:20～12:20
	分科会	会場：オンライン開催	13:35～16:45

分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者
1 教育課程	『直観と論理をつなぐ子どもを育てる高学年算数科学習指導』 ～5つの数学的表現を取り入れた対話活動を通して～	原口 孝之	八女市立長峰小学校	福岡	今井 一仁 (福岡教育大学)
	『確かな学力を身につけながら、主体的に学ぼうとする児童の育成』 ～最終問題の設定と単元構成の工夫を通して～	小倉 美佐枝	唐津市立入野小学校	佐賀	
	『「見方・考え方を働かせ、深い学びを実現する教育課程の創造」 ～「〇のいくつ分」でつなぐ系統表の作成～	前野 孝一郎	霧島市立国分小学校	鹿児島	
2 学習指導法と評価	『心豊かに深く学び合う「傾斜」の教育』 ～子ども主体の「問い」と対話のある授業と、カリキュラム・マネジメントの充実を通して～	田中 博和	熊本市立碩台小学校	熊本	増山 聡 (南九州市教育委員会)
	『数学的な見方・考え方を働かせ、主体的な学びを実現する授業づくり』 ～ファシリテーターとしての教師の工夫を通して～	野原 太一	与那原町立与那原小学校	沖縄	
	『統合的・発展的に考察し、筋立てて説明できる子どもの育成』 ～思考力・判断力・表現力を高める指導と評価の一体化を通して～	東條 一紀 他5名	龍郷町立秋名小学校	鹿児島	
3 数と計算	『思考力・判断力・表現力等を育成する算数科授業の創造』 ～ICTを活用した学習指導と学習評価の工夫を通して～	荒木 啓太 他1名	天草市立河浦小学校	熊本	満尾 明希子 (鹿児島市教育委員会)
	『子どもたちが主体的な学びに向かう算数科授業の在り方』 ～次の授業を楽しみにする子どもたちの姿を目指して～	伊藤 優祐	長与町立長与小学校	長崎	
	『表現のよみかえで算数の学ぶ楽しさを学級全体に広げていく指導の工夫』 ～第3学年 小数 の授業実践を通して～	足立 雅浩	大分市立鶴崎小学校	大分	
4 図形	『思考力・表現力の向上を目指す指導法の研究』 ～1人1台端末を活用した算数科の学習を通して～	大宅 武男	伊万里市立南波多郷学館	佐賀	森 力 (琉球大学)
	『数学的に考える資質・能力を育成する「数と計算」領域の授業づくり』 ～小数への拡張を目指した計算の意味理解と考察を通して～	加治屋 夏希 他1名	薩摩川内市立亀山小学校	鹿児島	
	『確かな学力を身につけ、主体的・対話的に学び合うつなぐ子の育成を目指して』 ～「ふかめる時間」の確保と充実を図るための工夫～	山田 裕	南島原市立加津佐小学校	長崎	
5 測定変化と関係	『多様なものの見方や考え方を育てる図形領域における指導のあり方』 ～第5学年 四角形や三角形の面積 の授業を通して～	五十川 恭子	大分市立金池小学校	大分	川寄 道広 (大分大学)
	『自ら問題解決しようとする態度を養う対話的な学びの工夫』 ～図形領域における数学的活動と対話型授業の実践を通して～	末吉 祐太郎	宜野湾市立長田小学校	沖縄	
	『図形についての豊かな感覚の育成を目指す学習指導法の研究』 ～数学的な見方・考え方を生かして～	網屋 秀一	中種子町立野間小学校	鹿児島	
6 データの活用	『図形領域における効果的なICT活用をめざした授業実践』 ～ICTを活用した児童相互の学びを通して～	森 俊幸	宮崎市立倉岡小学校	宮崎	脇 輝美 (副田小学校)
	『深く学ぶ算数科学習指導』 ～全国学力・学習状況調査の調査をもとにした第6学年「比例・反比例」の問いづくりを通して～	武田 志朗	築上町立築城小学校	福岡	
	『心をつなぐ 思考をつなぐ算数授業』 ～子どもの見方・考え方に寄り添う学習を通して～	盛島 将太郎	琉球大学教育学部附属小学校	沖縄	
7 問題解決	『割合の学習において、数学的表現を活用し、基準量を正しく捉えられる児童の育成』 ～エラーモデルとの比較・検討を通して～	宇都 佳敬	出水市立鶴荘学園	鹿児島	伊藤 優一郎 (霧島市教育委員会)
	『児童のチャレンジする意欲を引き出す算数科の教科経営の在り方』 ～「なぜ？」「なるほど！」「できそうだ」の構造を考慮した授業改善を通して～	濱田 公一郎	日向市立寺迫小学校	宮崎	
	『思考力・判断力・表現力を育む算数科学習指導の工夫』 ～(相手意識・目的意識を明確にした「学び合い」の設定を通して)～	永井 徳俊	国東市立国東小学校	大分	
2 学習指導法と評価	『「データの活用」領域における問題解決の糸口に気づく児童を育てる算数科学習指導』 ～児童のつまづきに着目した授業展開の工夫～	馬場 雄輔	宮若市立光陵小学校	福岡	木根 主税 (宮崎大学)
	『統計データに対する見方・考え方を育てる学習指導法の研究』 ～統計的な問題解決学習を通して～	山田 武流	指宿市立山川小学校	鹿児島	
	『批判的に考察する力を育む「データの活用」における授業づくり』 ～自分の考えをもち、進んで表現しようとする児童の育成～ ～ユニバーサルデザイン(UD)の視点を取り入れた問題解決型の算数科指導を中心に～	杉谷 優太	菊陽町立菊陽北小学校	熊本	
7 問題解決	『児童が主体的に取り組む問題解決学習の実現に向けて』 ～ICTを効果的に活用した学びのつながる授業の創造～ ～問題解決力を高め、未来を拓く子ども(必要感や必然性を持ち、学ぶ楽しさを味わう算数科学習を通して)～	永倉 恵子	佐賀市立東与賀小学校	佐賀	木村 国広 (長崎大学)
	『思考力・判断力・表現力を身に付けた児童の育成』 ～算数科の学習過程における効果的なICT活用を通して～	橋元 真実 他1名	鹿児島市立錦江台小学校	鹿児島	
	『必要感や必然性を持ち、学ぶ楽しさを味わう算数科学習を通して』 ～算数科の学習過程における効果的なICT活用を通して～	一瀬 利朗	西海市立西彼北小学校	長崎	
7 問題解決	『思考力・判断力・表現力を身に付けた児童の育成』 ～算数科の学習過程における効果的なICT活用を通して～	弓削 朋未	新富町立上新田小学校	宮崎	内田 豊海 (鹿児島女子短期大学)

29(金)	公開授業 授業研究	会場：オンライン開催	9:30～11:45
--------------	--------------	------------	------------

学年	単元	授業者(所属)	指導助言者(所属)
1年	いくつあるのかかぞえてみよう	東 拓也(西之表市立榕城小学校)	木村 国広(長崎大学)
	10より大きいかずをかぞえよう	西橋 昂希(霧島市立富隈小学校)	増山 聡(南九州市教育委員会)
2年	大きい数のたし算とひき算(おつりのもらい方を考えた計算)	伊地知 啓一郎(鹿屋市立鹿屋小学校)	吉井 貴寿(熊本大学)
	ひき算のひっ算	川添 雅寛(徳之島町立亀津小学校)	古河 賢一郎(鹿児島県教育委員会)
3年	いろいろな見方・考え方ははたらかせて計算しよう(特設単元)	福富 健(鹿児島市立西紫原小学校)	木根 主税(宮崎大学)
	(2けた)×(1けた)の計算	森山 将志(錦江町立神川小学校)	内田 豊海(鹿児島女子短期大学)
4年	しりょうの活用	中塩 祐司(伊佐市立菱刈小学校)	今井 一仁(福岡教育大学)
	式と計算	西俣 誠人(鹿児島市立名山小学校)	満尾 明希子(鹿児島市教育委員会)
5年	単量あたりの大きさ(混み具合)	川口 修司(肝付町立高山小学校)	米田 重和(佐賀大学)
	平均	福吉 真弥(湧水町立吉松小学校)	森 力(琉球大学)
6年	資料の整理	西小野 有沙(霧島市立天降川小学校)	橋口 和洋(湧水町教育委員会)
	対称	大山 乃輔(西之表市立住吉小学校)	川寄 道広(大分大学)

中学校部会

部会研究主題 「数学的な見方や考え方を働かせた主体的・対話的で深い学びのある数学教育」

28(木)	開会行事	会場：オンライン開催	11:00～11:15
	部会講演	演題：具体的教育課題から「数学的な見方・考え方を働かせる」を考える 講師：山田 篤史 先生 愛知教育大学教授	11:20～12:20
	分科会	会場：オンライン開催	13:35～15:55

分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者
1 教育課程	『主体的かつ協働的な学びで、数学力を高める生徒の育成』 ～地域連携をふまえたICT活用法を通して～	曾田 明美 他2名	新富町立新田学園中学部	宮崎	日熊 隆則 (琉球大学)
	習熟度を踏まえた教育課程の工夫改善についての研究	増田 繁雄	北九州市立高等学校	福岡	山崎 晃 (鹿児島県教育委員会)
	『カリキュラム・マネジメント』に向けた数学科の取組 ～数学科を軸とした教科横断的な授業実践～	長岡 哲仁	いちき串木野市立串木野中学校	鹿児島	
2 学習指導法・評価	『主体的に学びに向かう態度の評価について』 ～新学習指導要領に即した新しい評価についての試行錯誤～	城戸 謙典 他1名	諫早市立諫早中学校	長崎	添田 佳伸 (宮崎大学)
	確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ生徒を育成するための 『指導と評価の一体化』について ～データの活用領域における指導方法と評価～	後藤 聡治	豊後大野市立三重中学校	大分	末満 一二三 (長田中学校)
	単元末に身に付けた資質・能力を活用・発揮できる生徒の育成 ～パフォーマンス課題の設定とルーブリックの共有を通して～	有村 卓也	肝付町立国見中学校	鹿児島	
3 数と式	『主体的に学習に取り組む態度』の育成 (「数と式」領域における課題、発問、評価の工夫を通して)	比嘉 英	今帰仁村立今帰仁中学校	沖縄	清水 紀宏 (福岡教育大学)
	文字を使って表すことへの抵抗感をなくすために (説明する活動と振り返りの充実を通して)	用松 孝志	日田市立東部中学校	大分	川原 学 (鹿児島市教育委員会)
	『数と式』領域において、小学校の学びと学び合い学習を生かした授業改善 ～主体的に学習に取り組む生徒の育成～	亀之園 淳	大崎町立大崎中学校	鹿児島	
4 図形	『数学的な推論を用いた作図指導の工夫』 ～論理的に考察する生徒の育成～	甲斐 千寿恵	延岡市立南中学校	宮崎	橋永 貴弘 (佐賀大学)
	図形領域における論理的に考察する力・表現する力の育成 (学びの「振り返り」の指導と評価を通して)	松岡 皓太	熊本市立帯山中学校	熊本	和田 信哉 (鹿児島大学)
	図形領域における数学的表現力を高める指導法の工夫 ～ジグソー法を用いた授業展開を模索して～	濹田 靖徳	指宿市立南指宿中学校	鹿児島	
5 関数	数学的な見方・考え方を働かせ、深い学びをめざした関数領域での授業づくり (1枚の写真から比例や反比例の関係を見いだす活動を取り入れた授業実践)	末藤 美妃	熊本大学教育学部附属中学校	熊本	島袋 修 (長崎大学)
	『思考力・判断力・表現力を高め、主体的に学ぼうとする 姿勢を育む数学科指導の研究』 ～関数領域のよさを実感できる教材の開発を通して～	森 隼正	唐津市立七山中学校	佐賀	森 健一郎 (北指宿中学校)
	『関数領域において、主体的に粘り強く考え表現する生徒の育成』 ～授業運動型家庭学習と学び合い学習を取り入れた授業改善を通して～	坂元 宏海	霧島市立牧園中学校	鹿児島	
6 データの活用	『データの活用領域における数学的表現力の育成』	三浦 祥平 他1名	長崎市立三和中学校	長崎	吉村 昇 (熊本大学)
	『批判的に考察し判断する力を高める授業実践』 (リアルデータを用いた仮説検証型授業を通して)	島袋 靖之	沖縄県宜野湾市立普天間中学校	沖縄	摺木 直人 (串木野西中学校)
	データの活用領域において、批判的に考察し判断できる 児童生徒の育成を目指して ～「対話のユニット」を核とした授業づくりを通して～	重信 圭祐	出水市立鶴荘学園	鹿児島	
7 数学的な見方・考え方	『数学的に考え、主体的に学習に取り組む生徒の育成』 ～パフォーマンス課題を取り入れた単元構想の工夫～	福島 慈	佐賀県教育庁 西部教育事務所北部支所	佐賀	中川 裕之 (大分大学)
	数学的な見方・考え方を身につけた生徒を育む数学科学習指導 ～「対話的な活動」に「書く活動」を位置つけた授業を通して～	林 瑛司	朝倉市立杷木中学校	福岡	岩元 邦俊 (内之浦中学校)
	『数学的な見方・考え方を働かせ、論理的に表現する力を高めるために』 ～自ら学び、互いに高め合う授業の雰囲気をつくるための共通実践～	嶺山 保記	薩摩川内市立川内南中学校	鹿児島	

29(金)	公開授業 授業研究	会場：オンライン開催	9:30～11:45
--------------	--------------	------------	------------

学年	単元	授業者(所属)	指導助言者(所属)
1年	平面図形	小泉 憲一(鹿児島市立鴨池中学校)	日熊 隆則 (琉球大学) 山崎 晃 (鹿児島県教育委員会)
	データの活用	中野 弘章(鹿児島大学教育学部附属中学校)	添田 佳伸 (宮崎大学) 橋永 貴弘 (佐賀大学)
2年	1次関数	下里 和寛(鹿児島市立城西中学校)	和田 信哉 (鹿児島大学) 川原 学 (鹿児島市教育委員会)
	データの分布	白石 圭太(鹿児島市立吉田南中学校)	吉村 昇 (熊本大学) 末満 一二三 (長田中学校)
3年	2次方程式	師玉 洋平(鹿児島市立鹿児島玉龍中学校)	清水 紀宏 (福岡教育大学) 塚元 宏雄 (吉田南中学校)
	相似な図形	東郷 真実(鹿児島市立伊敷中学校)	中川 裕之 (大分大学) 島袋 修 (長崎大学)

高等学校部会

部会研究主題

「新時代の『資質・能力』を育成する数学教育」

28(木)	開会行事	会場：オンライン開催	11:00～11:15
	部会講演	演題：数学的に考えるレジリエントな資質・能力を育成する質の高い数学教育 講師：吉村 直道 先生 愛媛大学教授	11:20～12:20
	分科会	会場：オンライン開催	13:35～16:45

分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者
1 教育課程	「数学活用」に思うこと （「数学活用」のまとめと新課程でどう生していくのか）	満木 勝則 他2名	宮崎県立都城西高等学校	宮崎	平山 浩之 (宮崎大学)
	「ポートフォリオの作成」と「相互評価」の効果について	松本 和光 他4名	熊本県立菊池高等学校	熊本	
	効果的な Teams の利用方法の研究 ～インプットからアウトプットへ～	松永 卓也 他2名	長崎県立諫早高等学校	長崎	酒匂 恵子 (鹿児島県立指宿高等学校)
2 学習指導法・評価	学習意欲を高める工夫	藤本 貴弘	佐賀県立佐賀東高等学校	佐賀	
	数学の体系的理解を促す指導実践	瀬戸山 裕次朗	宮崎県立飯野高等学校	宮崎	山城 康一 (琉球大学)
	自走化を目指した学習環境を目指して	永島 享太	佐賀県立武雄高等学校	佐賀	
	『チームティーチングの授業の魅力』 ～TT授業の生徒への効果について～	脇田 靖彦 他1名	大分県立宇佐産業科学高等学校	大分	濱島 幸治 (鹿児島県立伊集院高等学校)
	『主体的に学習に取り組む態度』の評価方法の検討 ～Microsoft の Forms を活用した生徒の振り返りを通して～	中里 卓哉 他6名	沖縄県立コザ高等学校	沖縄	
	ICT機器を活用した個別最適な学びの構築を目指して	北園 彬	鹿児島県立鹿児島南高等学校	鹿児島	川中子 正 (佐賀大学)
	判断力を育成する数学科学学習指導 (ICTを用いた復習活動を通して)	浅野 有亮	福岡県立春日高等学校	福岡	
	数学的な思考力を培う数学科学学習指導	平嶋 晃大	福岡県立柏陵高等学校	福岡	當 太輝 (県総合教育センター)
3 数学Ⅰ・A	コロナ禍における学力の定着について	坂上 洋幸	学校法人鎮西学園鎮西高等学校	熊本	
	整数(mod)について	佐藤 真伍	鹿児島県立野田女子高等学校	鹿児島	大野 貴雄 (大分大学)
	『根拠に基づいて論理的に説明できる生徒を育成する授業の工夫』 ～思考過程を可視化するワークシートを用いた対話的活動を通して(第1学年)～	千葉 美貴	沖縄県立那覇国際高等学校	沖縄	
4 数学Ⅱ・B	『新型コロナ感染防止対策オンライン授業での問題演習』 ～類比方式による数学IA 問題集C 問題を解説して～	吉里 俊幸	福岡県立筑紫丘高等学校	福岡	愛甲 正 (鹿児島大学)
	『微分法の図形的イメージをつかみ、知識・技能を習得する指導の工夫』 ～数学ソフトウェア(GeoGebra)を用いた数学的活動を通して～	洲鎌 啓祐	沖縄県立糸満高等学校	沖縄	
5 数学Ⅲ	ICT教育を用いた取組	田代 貴裕 他3名	学校法人九州学院九州学院高等学校	熊本	原 卓哉 (福岡教育大学)
6 大学入試・自由研究	『解いて学ぶ教材の研究』～気づかせておきたい問題の例～	砂山 和久	大分県立国東高等学校	大分	石谷 洋一 (鹿児島県立加世田高等学校)
	ICT機器の効果的な活用	藤丸 拓也	大分県立大分舞鶴高等学校	大分	
	AIを搭載した適応学習教材の効果の検証 (Qureous(旧 Qubena)を用いた学習を通して)	宮本 紘一郎	宮崎県立高千穂高等学校	宮崎	原岡 喜重 (熊本大学)
	『Ravi 変換によるオイラーの不等式の証明と双心四角形の 外接円と内接円の半径比の算術幾何平均による評価』	精松 祐介	鹿児島工業高等専門学校	鹿児島	
	数学を主体的に学ぶための方策 ～新たな生活様式の中で～	永田 忠士	鹿児島県立明桜館高等学校	鹿児島	松崎 浩隆 (鹿児島県立志布志高等学校)
	『思考力・表現力・判断力』を向上させる問題の作成と その成果の検証	辻 純也 他8名	長崎県立長崎北陽台高等学校	長崎	
	中高一貫校としての取組	吉本 大樹 他1名	長崎県立佐世保北高等学校	長崎	熊崎 耕太 (長崎大学)
	『数学活用』の授業実践を通して	渡邊 竜聖	霧島市立国分中央高等学校	鹿児島	野村 義文 (鹿児島県立明桜館高等学校)
	入試問題分析をしよう	後藤 涼太	鹿児島県立徳之島高等学校	鹿児島	

29(金)	公開授業 授業研究	会場：オンライン開催	9:30～11:45
--------------	--------------	------------	------------

学年	単元	授業者(所属)	指導助言者(所属)	
1年	数と式	小倉 浩史(鹿児島商業高等学校)	熊崎 耕太 (長崎大学)	白石 秀逸 (鹿児島県立鹿屋高等学校)
	二次関数	大迫 剛士(甲南高等学校)	山城 康一 (琉球大学)	濱島 幸治 (鹿児島県立伊集院高等学校)
2年	ベクトル	黒木 明男(鹿児島中央高等学校)	原 卓哉 (福岡教育大学)	石谷 洋一 (鹿児島県立加世田高等学校)
3年	微分法の応用	中迫 友希(甲南高等学校)	大野 貴雄 (大分大学)	酒匂 恵子 (鹿児島県立指宿高等学校)
	指数関数と対数関数	宮崎 憲二(鹿児島工業高等学校)	川中子 正 (佐賀大学)	當 太輝 (県総合教育センター)
	積分法とその応用	中尾 健太(鶴丸高等学校)	原岡 喜重 (熊本大学)	平山 浩之 (宮崎大学)